

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成31年4月11日(2019.4.11)

【公開番号】特開2017-121427(P2017-121427A)

【公開日】平成29年7月13日(2017.7.13)

【年通号数】公開・登録公報2017-026

【出願番号】特願2016-2842(P2016-2842)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成31年2月26日(2019.2.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技領域が形成された遊技盤と、

前記遊技領域の所定位置に設けられる始動口と、

前記始動口への入球を契機として取得した抽選値に基づいて当否判定を実行する当否判定手段と、

前記当否判定の結果を示すための図柄が変動表示される図柄表示装置と、

前記遊技領域の所定位置に設けられ、入球可能な状態へ変化するよう作動可能な可変入球装置と、

前記当否判定が所定結果となることを示す図柄が停止表示された場合、その図柄停止後に前記可変入球装置の作動を伴う特別遊技を実行する特別遊技制御手段と、

遊技者の操作に応じて前記遊技領域に遊技球を発射可能な発射装置と、

演出的な内容が表示されるとともに、所定方向への遊技球の発射を促す案内表示がなされる演出表示装置と、を備え、

前記当否判定が所定結果となることを示す図柄が停止表示された後、特定条件の充足を契機として、前記可変入球装置が入球不能な状態で前記案内表示を前記演出表示装置に表示させ、その後に前記可変入球装置が入球可能な状態に変化するまで前記案内表示を継続して表示させ、その後の前記可変入球装置が入球可能な状態においても前記案内表示を表示させる弾球遊技機。